

令和5年度職員採用試験 試験案内【秋採用】

(対象区分:職務経験者[有資格等])

令和5年4月17日
社会福祉法人
名古屋市社会福祉協議会

第1次試験日 令和5年6月10日(土)

申込期間 令和5年5月15日(月)から6月2日(金)まで (消印有効)

～社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会では、このような人材を求めています～

- ・本会の使命である「誰もが安心して笑顔で暮らす福祉のまち名古屋の実現」のため、地域の方々と一緒になって働きたい、成長したいと考える人材
- ・広い視野から社会課題について主体的に考え、何事にもひたむきな姿勢で臨み、失敗を恐れずチャレンジすることができる人材

～ 本試験の特徴～

①経験を活かせる配属先！

採用後は区社会福祉協議会において主に「重層的支援体制整備事業(※)」に従事いただく予定です。地域密着型の事業で、多様な専門性や様々な職務経験を活かすことができます。

②短期間での選考～採用！

他の試験(対象区分)よりも選考期間が短く、令和5年10月1日付での採用です。

③複線併願型の選考制度！

最終(第3次)試験において合格に至らなかった場合でも、ご希望に応じて試験なしで本会の専門職種として令和5年10月1日以降での就業が可能です。また採用後、法人内の転任制度により総合職登用のチャンスもあります。

※「重層的支援体制整備事業」とは…

地域住民が抱える複雑・複合化する生活課題に対して、属性を問わない包括的な支援体制の構築を進めるために、相談支援・参加支援・地域づくりに向けた支援を一体的に行う事業です。全国で整備が進められており、地域共生社会の実現に向けて特に重要視されている事業です。

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会職員採用試験を次のとおり実施します。

1 試験区分、採用予定人数

| 試験区分 | 採用予定人数 | 勤務場所等 |
|-------------|--------|---|
| 事務 (総合職) | 若干名 | 名古屋市内の16区社会福祉協議会 ※ただし、内定後の調整(配属面談等)により 下記の部署での勤務となる場合があります。 |

※採用後、人事異動により下記の部署等へ配置換えになる場合があります。

名古屋市社会福祉協議会、いきいき支援センター(地域包括支援センター)、障害者・高齢者権利擁護センター、成年後見あんしんセンター、法人後見センター、高齢者/障害者虐待相談センター、障害者差別相談センター、障害者雇用支援センター、社会福祉研修センター、高年大学鯉城学園、とだがわこどもランド、児童館、福祉会館、仕事・暮らし自立サポートセンター、住まいサポートなごや、シルバー人材センターなど

2 受験資格

次の（１）から（４）のすべての要件を満たすことが必要です。

（１）年齢

昭和39年（1964年）4月2日以降に生まれた方

（２）資格等

以下①～③の資格又は実務経験のいずれかを有する方

①保健師、社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格

②社会福祉主事任用資格

③社会福祉法上の社会福祉事業又は同等の相談支援業務（※）に1年以上従事した経験

※相談支援に係る職種・業務の例

…介護支援専門員、生活相談員（高齢）、生活支援員（障害）、サービス管理責任者（障害）、児童・高齢・障害・医療・困窮・教育分野の施設や社会福祉協議会での相談支援業務、など 【詳細は本案内記載の問合せ先までお尋ねください】

（３）職務経験

上記（２）③に記載の※相談支援に係る職種・業務に、1つの勤務先で週あたり35時間以上の勤務を1年以上継続した経験がある方（役職等は問いません）

（４）下記のいずれにも該当しない方

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 本会職員である者（ただし、パート職員、臨時職員及びパート・臨時相当職を除く）

3 第1次試験

（１）日 時 令和5年6月10日（土） 午前9時10分集合

- （２）試験会場
- ①名古屋市北区清水四丁目17-1
名古屋市総合社会福祉会館 会議室（北区総合庁舎7階）
 - ②名古屋市昭和区阿由知通3-19
名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター（昭和区役所7階）

（３）試験の種類・時間・内容等

| 試験の種類 | 形式 | 試験時間 | 試験の内容 |
|-------|--------------------|-------------|--|
| 小論文試験 | 記述式 | 9:30～10:30 | 一定の課題に対する論理的思考力、文章表現力等をみる試験 |
| 教養試験 | 択一式 記入式 (一部) | 11:00～12:30 | 一般的な知識及び知能をみる試験【全60問】 (60問のうち10問を「法律」「政治経済」「社会福祉」のいずれかから科目を1つ選択) ※選択科目は試験当日に選択します。 ※記入式とは穴埋め方式の出題に対する答えを解答用紙に直接記入することを指します。 |

試験問題は大学卒業者向け程度の難易度です。教養試験において一定の合格基準に達しない方は、小論文試験の採点を行わず不合格となる場合があります。

※試験会場内における携帯電話等の通信機器の操作や、一切の情報の送受信等を禁止します。
試験会場に入室する前に、通信機器の電源を切り、必ずかばんの中にしまってください。
また、携帯機器等による録画・録音等の行為を固く禁じます。その他不正行為等を含め、
以上の内容について違反が確認されたときは、当該受験を無効とする場合があります。

4 第1次試験合格者の発表

令和5年6月29日（木）以降、7月3日（月）までに合格者に文書又はメールで通知します。
（不合格者には通知しません。）

また、名古屋市社会福祉協議会ホームページにて合格者の受験番号を掲示します。

なお、第1次試験合格者には7月上旬～中旬に開催する「業務説明会（懇談会）」の参加を案内します。詳細は第1次試験合格発表時に合格者に文書又はメールで通知します。

5 第2次試験

| 試験の種類 | 試験の内容 | 日程（予定） |
|----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 口述試験 〔事例検討式〕 口頭試問・ 個別面接 | ・生活課題を抱えるモデル事例（試験前に資料提示あり）に関する支援方針や具体的な支援方法等に関する口頭試問 ・人物について個別面接による試験 | 次のいずれか1日 令和5年7月19日（水） 7月22日（土） |

※試験日程等の詳細については、第1次試験合格者発表時に合格者に文書又はメールで通知します。

6 第2次試験合格者の発表

令和5年7月26日（水）以降、7月31日（月）までに合格者に文書又はメールで通知します。（不合格者には通知しません。）

また、名古屋市社会福祉協議会ホームページにて合格者の受験番号を掲示します。

7 第3次試験

| 試験の種類 | 試験の内容 | 日程（予定） |
|-------|---------------------|--------------------------------------|
| 個別面接 | 主として人物について個別面接による試験 | 次のいずれか1日 令和5年8月18日（金） 8月19日（土） |

※試験日程等の詳細については、第2次試験合格者発表時に合格者に文書又はメールで通知します。

8 第3次試験合格者の発表から採用まで

(1) 第3次試験の結果は令和5年8月末までに合否にかかわらず文書で通知します。

また、名古屋市社会福祉協議会ホームページにて合格者の受験番号を掲示します。

(2) 第3次試験合格者には9月初旬に健康診断を受けていただきます。

(3) 令和5年9月に採用内定通知を送付し、関係書類を提出していただきます。

なお、関係書類として資格証の写し、職歴等証明書や確定申告書（自営業の場合）等を提出いただき職務経験期間の確認を行います。試験申込書に記載の資格・職歴等を確認でき

なかった場合は受験資格がなかったものとして合格を取り消すことがあります。

(職歴等証明書には、就業先の会社名、代表者名、社印(代表者印)、就業期間、週あたり勤務時間、職務内容等を記載いただきます。)

- (4) 受験資格がないことや試験申込書記載事項に不正があることが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (5) 傷病等により職務に支障があると認められる場合等には、採用されないことがあります。
- (6) 採用は、原則として令和5年10月1日付を予定しますが、状況により変更になる場合があります。
- (7) 第3次試験にて不合格となった場合、ご希望に応じて本会の専門職種としての採用をご案内する場合があります。詳細は該当者に文書又はメールで通知します。

9 試験結果の開示

試験成績については、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会個人情報保護規程に基づき、口頭で開示を請求することができます。開示は閲覧により行います。

| 請求できる人 | 開示内容 | 請求期間 | 請求方法 |
|---------------|-------------------------------------|---|--|
| 第1次試験 不合格者 | 配点 得点 順位 | <ul style="list-style-type: none"> ・各試験の結果発表当日からその翌月同日まで(ただし、最終日が土・日・祝日・振替休日にあたる場合は、次の平日まで。) ・8時45分から17時30分まで(土・日・祝日・振替休日を除く) | 事前に名古屋市社会福祉協議会総務部に電話にて連絡し開示日時の調整を行った上で、受験者本人が①運転免許証、旅券、学生証等の身分証明書(写真のあるもの)及び②受験票を提示して請求してください。 |
| 第2次試験 不合格者 | 配点 得点 (第2次試験のみ) 総合得点 順位 | | |
| 第3次試験 不合格者 | 配点 得点 (第3次試験のみ) 総合得点 順位 | | |

(注)・請求できるのは受験者本人が直接来所した場合のみです。(代理による請求はできません)

また、電話・郵便等による請求は受け付けておりません。

- ・必要提示書類(身分証明書及び受験票)がない場合は開示できません。
- ・開示請求の対象となるのは、全内容を受験した方です。

10 給 与 (初任給の例)

(令和5年4月1日現在)

| 試験区分 | (参考) 大学卒 採用時22歳 | 大学卒 採用時32歳 職務経験10年 | 大学卒 採用時40歳 職務経験18年 |
|---------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|
| 事務(総合職) | 約202,700円 | 約244,500円 | 約264,000円 |

・上記の初任給は、給料月額に地域手当を加えたものです。

・初任給には経歴に応じた加算がなされる場合があります。

例示にあたっては、22歳で大学を卒業した後、正社員としての継続した職務経験(本会での職務と直接関係があると認められる職務)を有する場合の加算をしています。職務経験内容等により上記の初任給例と異なる場合があります。

・上記の他、通勤手当等の諸手当をそれぞれの支給要件に応じて支給します。

・採用されるまでに変更する場合があります。

1.1 受験手続

- (1) 試験申込書、職員採用試験案内の配布
名古屋市総合社会福祉会館5階の名古屋市社会福祉協議会事務室等にて配布します。
また、名古屋市社会福祉協議会ホームページからダウンロードできます。

(2) 申込方法

提出書類等

| |
|---|
| ①試験申込書（1） ※A4サイズ両面印刷の上、写真1枚を貼付 指定の試験申込書用紙以外は使用できません。また、身体の障がい等 のため受験上の配慮を必要とされる方は、名古屋市社会福祉協議会総務 部まで事前相談のうえ、試験申込書（1）裏面へ記載してください。 |
| ②試験申込書（2） ※A4サイズ両面印刷 指定の記入欄の中に簡潔かつ具体的に記載してください。 |
| ③受験票の返信用封筒（長形3号・120mm×235mm程度） 受験票返送先の住所・氏名を記入し、 <u>84円切手を貼付すること</u> |

申込方法： 郵送に限ります。封筒の表に「受験申込」と朱書してください。

申込期間： 令和5年5月15日（月）から6月2日（金）の消印有効。

申込を受け付けた方には、受験票を順次返送します。6月8日（木）までに受験票が届かない場合は、名古屋市社会福祉協議会総務部へお問い合わせください。

1.2 注意事項

- (1) 提出書類（1.1（2）の①及び②）の記入不備、返信用封筒（1.1（2）の③）の同封もれなど不備がある場合は受理できません。期限に余裕をもってお申し込みください。
- (2) 試験日程を受験者の希望により変更することはできません。
- (3) 第2次試験対象者については第1次試験の結果、第3次試験対象者については第1次及び第2次試験の結果、最終の合格については第1次から第3次試験までの結果を総合的に判断し決定します。
- (4) 受験しなかった試験の種類があった場合は、すべての試験を採点しません。
- (5) 電話等による合否に関する問い合わせには応じられません。
- (6) 第1次試験会場は必ず各自の受験票で確認してください。
- (7) 同じ試験区分の採用試験においては、1つの対象区分のみ受験申込が可能です。

1.3 その他

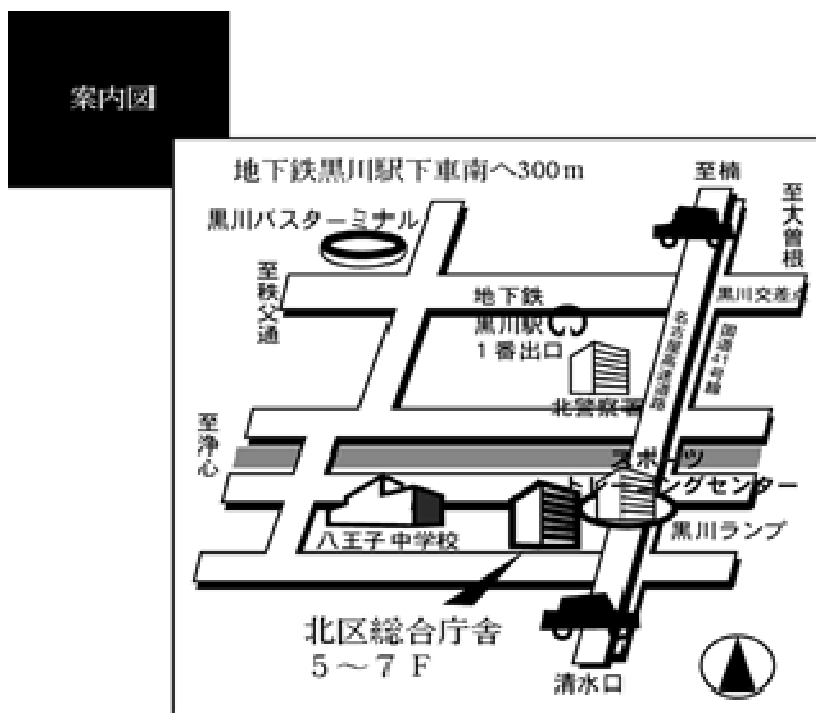
- (1) 本会及び本会採用試験の情報等については、下記にてご確認ください。
①本会ホームページ (<https://www.nagoya-shakyo.jp/>)
- (2) 昨年度の教養試験の問題（抜粋）、過去3年分の小論文試験の問題を（1）①本会ホームページに掲載しています。
- (3) 受験に際して提出された書類等は一切返却しません。なお、採用試験において取得した個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。
- (4) 気象状況や新型コロナウイルス感染症等により安全な試験実施が危ぶまれる場合は、試験前日までに（1）①本会ホームページに対応を掲載しますので、確認してください。

【申込先・問合せ先】

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17-1 名古屋市総合社会福祉会館5階
社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 総務部（担当／渡辺、石川）
TEL（052）911-3192 FAX（052）913-8553

【第1次試験会場案内】

- ①名古屋市総合社会福祉会館 会議室
名古屋市北区清水四丁目17-1 北区総合庁舎7階



※ 市営地下鉄名城線「黒川駅」下車①番出口より7分

- ②名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター
名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階



- ※ 市営地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所駅」下車⑧番出口よりすぐ
- ※ 試験当日は区役所正面（西側）玄関及び地下鉄連絡口は閉鎖していますので、昭和区役所裏口（東側）から入り、受付で氏名を記入して入庁してください。